

令和5年度 千葉県立野田中央高等学校 シラバス

教科	公民科	科目	社会研究	単位数	2	クラス	3年選択者
教科書	新現代社会(帝国) 新詳世界史B(帝国)	基本地理A(二宮) 高校日本史改訂版(山川)	副教材等	なし			

1 学習の到達目標等(科目の目標)

<p>①現代の人類が直面する様々な課題について、資料を読み取り考察する。</p> <p>②近現代の世界成立に至る歴史的・地理的経緯への理解を深める。</p> <p>③これからの社会で活躍する良識ある公民としての資質を養う。</p>
---

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4 5	1. グローバル社会の起源と発展の歴史	世界が相互に関係を深め、グローバル社会に発展するまでの道筋を概観する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界が相互に関係を深めていくまでの道筋を、世界の一体化の歴史から学びます。</li> <li>先史時代から農耕・鉄器・牧畜の発明、古代文明から中世の各文明の姿、ヨーロッパによる世界の一体化まで俯瞰します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業への取り組み</li> <li>自己評価</li> <li>ノート点検</li> <li>プリント点検</li> </ul> <p>以上を総合的に評価します。</p>
6 7	2. グローバリズムの問題	相互に関係を深める世界の現状と矛盾点・問題点を、グローバル経済と南北の格差問題、人種・民族差別やエスノセントリズムなど、具体例をもとに学び、考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去の戦争、殊に20世紀の二つの世界大戦の問題、深刻化する地域紛争、環境破壊、国際連合の役割などを調べ、国際政治への理解を深めます。</li> <li>黒人差別、ナチのユダヤ人迫害や旧ユーゴの民族浄化、今世紀に入り深刻化した宗教対立やテロリズム問題などを取り上げ、考察します。</li> <li>性差別、LGBTQ+、マイノリティとマジョリティの問題を取り上げ考察します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業への取り組み</li> <li>自己評価</li> <li>ノート点検</li> <li>プリント点検</li> <li>定期考査</li> </ul> <p>以上を総合的に評価します。</p>

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
9	1. 科学的・哲学的思考と私たち	古代ギリシア哲学や近代哲学思想の概要、仏教・キリスト教・イスラーム教、儒教(諸子百家)、神道、アニミズム・シャーマニズムの概要を学び、私たちに与えた影響を考える。	・古代ギリシアの哲学思想(自然哲学からソフィストの思想、ソクラテス・プラトン・アリストテレスの哲学など)、16~17世紀のガリレイやニュートンの自然科学思想を概観し、現代への影響を考えます。  ・仏教・キリスト教・イスラーム教および儒教や諸子百家の思想、わが国古来の神道やユーラシア東北部の信仰であるアニミズム・シャーマニズムを学ぶことで、これらが私たちの世界観や人生観に与えている影響を考えます。	・授業への取組み ・自己評価 ・ノート点検 ・プリント点検  以上を総合的に評価します。
10	2. 伝統的思想・宗教の影響			
11	3. 人権の発展について	人権思想の成立を英仏の啓蒙思想家から学び、その後の民主主義の発展	・人権思想の成立を、ホッブズ・ロック・ルソーらの啓蒙思想から学び、民主主義の発展との関係を考察します。  ・生命倫理や環境倫理などへの人権思想の展開について調べ、具体的な事例から考えを深めます。	・授業への取組み ・自己評価 ・ノート点検 ・プリント点検 ・定期考査 以上を総合的に評価します。
12	4. 人間の尊厳について	や社会的な弱者保護の思想などを考察する。また、生命倫理や環境倫理などへの人権思想の展開について調べ、具体的な事例から考えを深める。	・1学期に取り上げたテーマの再考や、人工知能(AI)と人類の共存の問題についても取り上げます。	
月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
1	1. 授業を振り返って	・授業から学んだことを文章にまとめる。	・一年間に学んだ内容を整理し、文章にして振り返ることで、授業から学んだこと、考えたことなどをレポートにまとめます。	・授業への取組み ・自己評価 ・提出レポート 以上を総合的に評価します。
2				
3				

### 3 評価の観点

関心・意欲・態度	現代の社会と人間にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。
思考・判断・表現	現代の社会と人間にかかわる事柄から課題を見だし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。
資料活用の技能	歴史的・地理的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。
知識・理解	現代の社会的事象と人間としての在り方生き方とにかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。

### 4 評価の方法

関心・意欲・態度、思考判断・表現、資料活用の技能、知識・理解の4観点から総合的に評価する。

### 5 担当者からのメッセージ

#### 確かな学力を身につけるためのアドバイス

- ・現在の世界の出来事がわかるよう、テレビや新聞などのニュースを見る習慣をつけましょう。
- ・授業の前と後の二回、教科書やプリントなどの配布物を読むと理解が深まります。
- ・配布プリントは順番に保存し、分かりやすいファイル、ノートづくりを工夫しましょう。
- ・板書以外の説明などもプリントなどに書き込み、自分のことばで説明できるようにしましょう。

#### 授業を受けるに当たって守って欲しい事項

- ・チャイム開始時には、教科書・ノートなど、授業の準備ができているようにしましょう。
- ・配布したプリントを保存するために、ファイルかノートを用意し、ひとつにまとめましょう。
- ・提出物は期限内に必ず提出しましょう。